

2019 年度小学校教員資格認定試験
 第 2 次試験に代わる
 「教科及び教職に関する専門性」等を評価する措置
 レポート課題 図画工作

問 1

下の表は文部科学省『小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 図画工作編』（平成 29 年 7 月）の「第 2 章 図画工作科の目標及び内容 第 2 節 図画工作科の内容 1 内容の構成」に記述された文章をもとに作成されたものである。これらの内容を踏まえて（1）「造形遊びをする」と（2）「絵や立体，工作に表す」のそれぞれの活動内容について各 200 字以内で述べなさい。なお次の三つのキーワードを（1），（2）の両方において必ず使用すること。

<キーワード>： 形 色 イメージ

<「造形遊びをする」と「絵や立体，工作に表す」について>

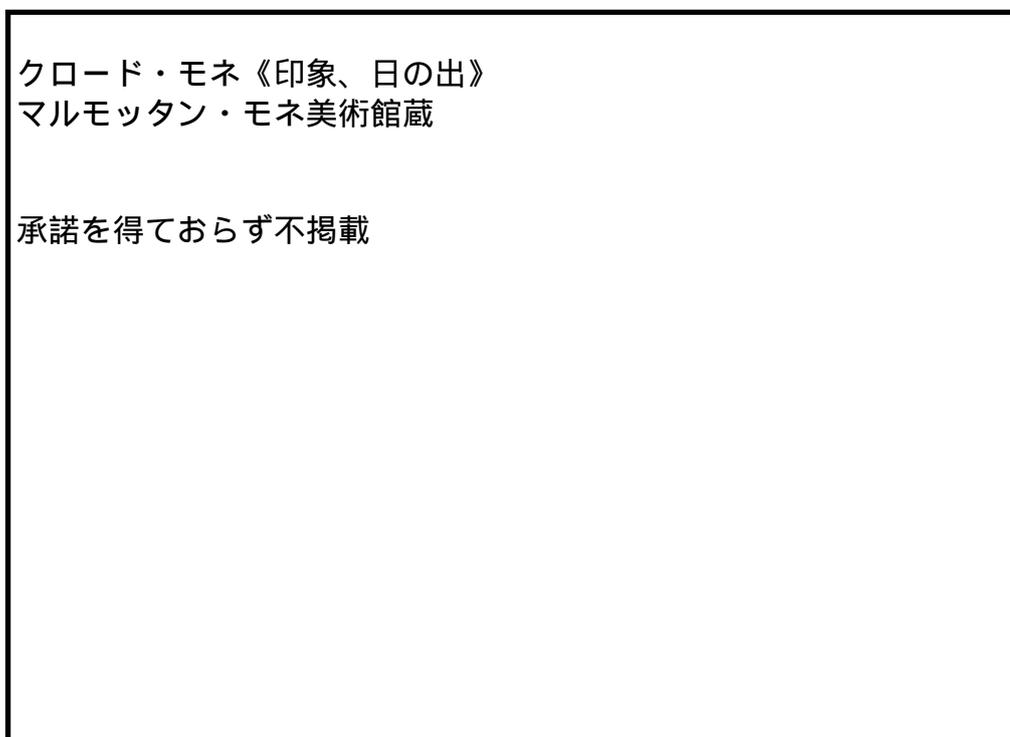
「造形遊びをする」	「絵や立体，工作に表す」
材料やその形や色などに働きかけることから始まる側面	自分の表したいことを基に，これを実現していかうとする側面
結果的に作品になることもあるが，始めから具体的な作品をつくることを目的としない	およそのテーマや目的を基に作品をつくろうとすることから始まる
二つの側面から児童の資質・能力を育成しようとするものであり，これらの活動を通して「知識及び技能」，「思考力，判断力，表現力等」を育成することになる。その際，児童が表現をしながら常に「B鑑賞」を通して育成する「思考力，判断力，表現力等」を働かせていることに配慮する必要がある	

（1）「造形遊びをする」の活動内容の説明

（2）「絵や立体，工作に表す」の活動内容の説明

問2

次の図の絵画作品について（1）、（2）の問題に答えなさい。なお、出題の都合上、作品には一部改変を加えている。



（1）図の作品の制作者名と作品名を答えなさい。

（2）図の作品の制作者が分類される絵画様式（派）の特徴について、二つ以上取り上げて説明しなさい。